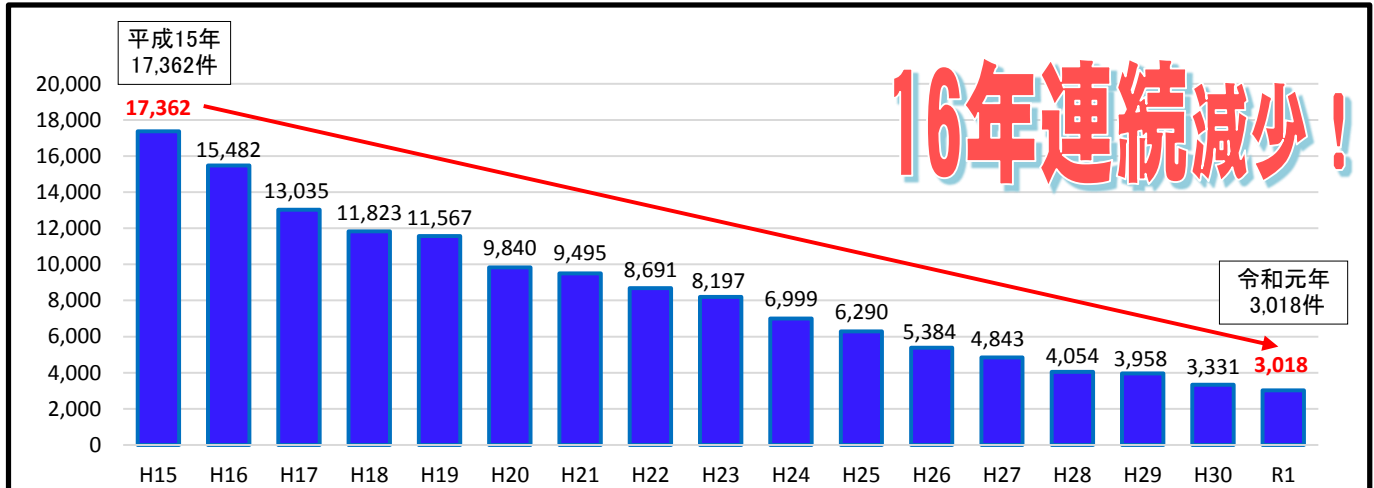


令和元年の大分県の治安情勢

◎ 刑法犯認知件数の推移

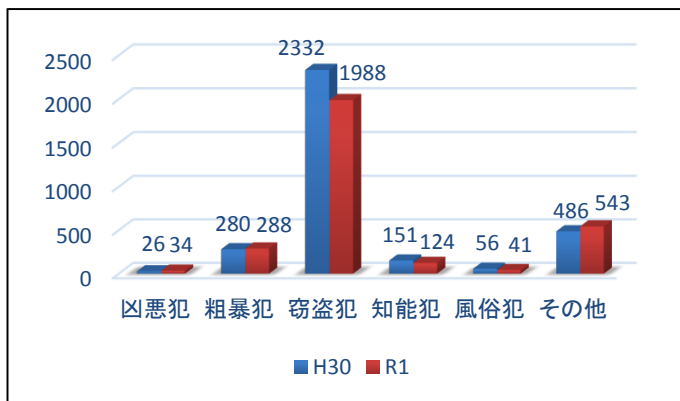
※「刑法犯」とは、交通事故にかかる罪を除いた「刑法」に規定する罪などをいいます。
※認知件数とは、警察に届出があった事件の数をいいます。



大分県の刑法犯認知件数は、平成15年の1万7,362件をピークに、平成16年以降16年連続で減少しています。令和元年は、ピーク時の5分の1以下の3,018件にまで減少しました。

◎ 罪種別・手口別の犯罪発生状況

(1) 令和元年中の罪種別犯罪発生状況の内訳



最も多く発生したのは
窃盗犯罪!

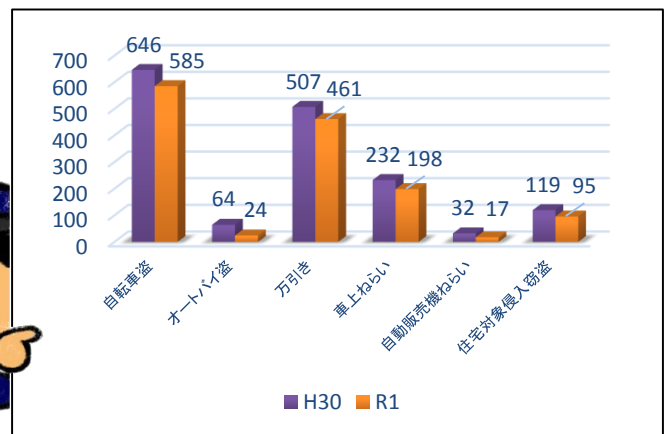


- ・凶悪犯～殺人・強盗・放火・強姦等
- ・粗暴犯～暴行・傷害・脅迫等
- ・知能犯～詐欺・横領等
- ・風俗犯～強制わいせつ・公然わいせつ等
- ・その他刑法犯～器物損壊・占有離脱物横領等

(2) 令和元年中の主要窃盗犯罪発生状況

- 窃盗犯の中では「**自転車盗**」が多くなっています。
- 住宅対象侵入窃盗のうち、**95件中54件(56.8%)**が自宅に鍵をかけていませんでした。

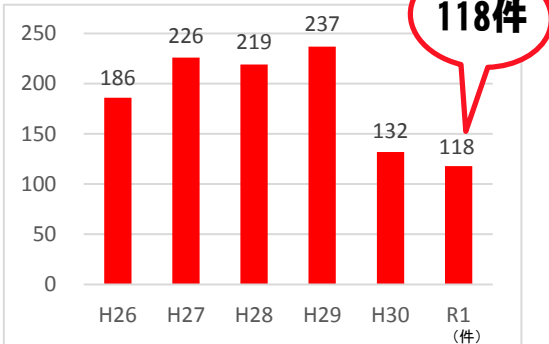
自転車には、**ツーロック!**
ゴミ捨てなど、少しの間でも、必ず自宅に鍵をかけましょう!



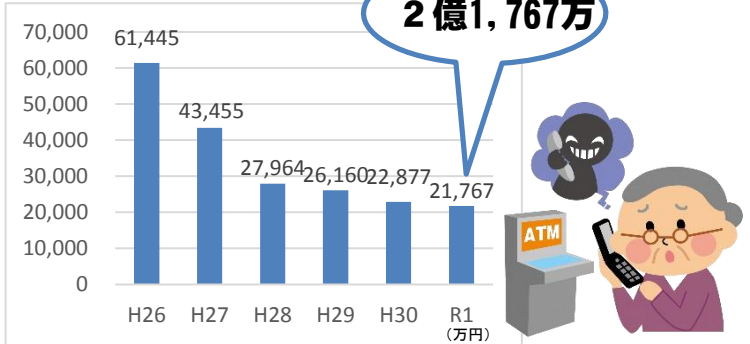
令和元年の「特殊詐欺」被害認知状況



(1) 被害件数

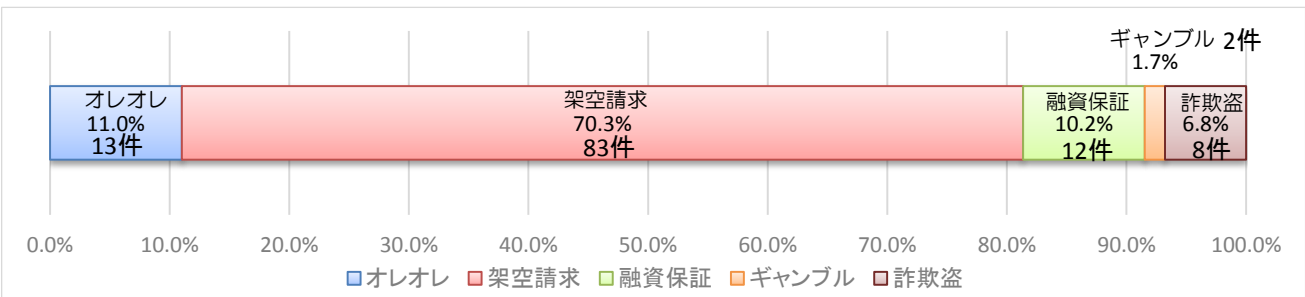


(2) 被害額



- 件数、被害額ともに減少傾向が続いていますが、被害額は2億円を越える高い金額で推移しています。
- 高齢者が被害者となる高額被害が発生しています。

(3) 特殊詐欺被害の内訳



キャッシュカードを騙し取る詐欺を知っていますか?

① 自宅に警察官を名乗る者から電話がかかってくる。

- あなたの口座(キャッシュカード)が悪用されていることが判明した。
- キャッシュカードが偽造されているかもしれない。
- 再発行手続きのため、暗証番号を教えてください。



② 金融機関を名乗るものが自宅に訪問してくる。

- 不正に利用されないようにするため、カードを封筒に入れて封印しましょう!等と話をもちかけ、隙を見て別の封筒とすり替えてキャッシュカードを騙し取る。
- 再発行手続きをするため、キャッシュカードを預かります!等と言って盗む。



③ 犯人は、急いでATMに移動し、お金を引き出して逃走する。



警察官等が、キャッシュカードの再発行手続きで自宅を訪問したり、暗証番号を聞いたり、カードを持ち帰ったりすることは**絶対に**ありません!

4月1日から特殊詐欺等被害防止条例が施行されます!



合い言葉は『**ONE TEAM (ワンチーム)**』で特殊詐欺等を撲滅です!
事業活動が特殊詐欺に利用されないよう必要な措置をお願いします。